

森林環境譲与税に関する令和元年度決算状況表

令和2年4月時点

(ii)事業区分	事業名	事業総額(千円)			(iii)事業内容	実績	前年度 事業額 (あれば) (千円)	税導入の効果(総括)	
		うち森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額(千 円)	うち他の財源 (千円)					
② 意向調査	森林環境管理事業	2,365	2,365		0	森林所有者へのアンケート調査や説明会等を実施し、森林の現状や要整備箇所を把握する。	意向調査実施面積：529.04ha	0	我が市は、本税を森林経営管理制度に活用し、森林所有者のニーズに沿った森林整備を推進することとして取り組んでいる。令和元年度は、所有者情報が確実である地域において意向調査を529.04ha実施し、約7割から回答を得た。 また、間伐による森林整備は喫緊の課題であるため、今年度については集積計画の作成以前に、所有者と現場踏査を行い、同意を得た上で間伐を実施した。(次年度からは集積計画を作成し間伐を実施する予定)その結果、税導入前約1haであった森林整備面積が、税導入により10haと10倍に拡大し、規模の大きい整備が可能となったことで整備の効率化も図られた。
③ 私有林整備	森林環境管理事業	2,360	2,360		0	私有林における間伐等の森林施業の実施。	間伐面積：10.56ha	279	また、市町村経営管理事業において、広葉樹林化もしくは針広混交林化を目指すため、その見本として広葉樹林化モデル林の整備を進めている。 令和元年度は、その内容を市民へ普及し、同時に森林環境教育を行うため、モデル林内の0.05haに広葉樹10種計100本の植林を市民参加型のイベントとして実施するとともに、獣害対策用の防護ネットを設置した。植林に際しては樹種と参加者の名前を木製プレートに記入してもらい参加の記念になるように工夫し、好評を得ることができた。
⑫ その他(人材育成等)	森林環境管理事業	424	424		0	針広混交林(広葉樹林)への誘導モデル林における森林整備実施及び植林体験	体験参加者数：22人 植栽木10種類計100本	200	残額は今後の作業道もしくは林業専用道設置事業に使用するため、基金に積み立てた。
⑳ 基金積立(執行残額等)	三島市森林整備基金積立金	873	873			入札等により生じた執行残額を基金に積立てる。	譲与税額6,022千円- 5148.5千円	0	